

活動報告書

| | |
|-----|------------|
| 団体名 | パフォーマンス研究会 |
|-----|------------|

| 項目 | 内容 |
|----------------|--|
| 1.活動内容 | 活動名(大会・行事等): 银杏祭 パフォーマンス発表 活動場所: 大正大学 活動日時: 平成 24年 11月 3日(土) |
| 2.目標 | 練習した成果を十分に発揮し、一人でも多くのお客様に楽しんでもらうこと。 |
| 3.結果報告 | 何度もリハーサルを重ねた甲斐が有り、滞りなく進めることができたと思う。初のステージとなる人が多く、まだまだ慣れないところが見受けられるので、今後の課題としたい。 |
| 4.目標と結果のギャップ | みんなそれぞれ自分の持てるパフォーマンスを出し尽くしたと思うが、まだまだ技術が足りないことを痛感した。 |
| 5.次回の取り組み | ステージの反省を活かしての練習会 |
| 6.次回活動の目標 | これから何をすべきなのか決める。 |
| 今回の取り組みについての評価 | |
| 4・3・2・1 | |

※評価について 4:よくできた、3:まあまあできた、2:あまりできなかった、1:まったくできなかった